

2017年9月12日
三井農林株式会社

安心で美味しい厳選スリランカ産茶葉を 70年にわたり日本で販売しスリランカ大臣から表彰

日東紅茶、三井銘茶でおなじみの三井農林株式会社（本社：東京、社長：木下茂樹、資本金：74億2千万円）は2017年8月10日（現地時間）、約70年にわたり厳選したスリランカ産茶葉を日本で販売したことが評価され、スリランカ民主社会主義共和国（以下、スリランカ）にて開催された「スリランカ紅茶誕生150周年記念コンベンション」にて、同国のプランテーション産業大臣 Navin Dissanayake 氏より表彰されました。

スリランカでは1867年より紅茶プランテーション事業を開始。紅茶輸出量でケニアに次ぐ2位を占めるまでに成長し、現在では品質の良いお茶の代名詞でもある「セイロンティー」の名で広く世界に知られています。スリランカの紅茶は標高別にハイグロウンティー（標高1200m以上）、ミディウムグロウンティー（標高600～1200m）、ロウグロウンティー（標高600m以下）に大別され、産地ごとに風味豊かな紅茶を生産しています。2016年においては約290千トンが生産され、そのうち、およそ8千トンが日本に輸入されました。※1

当社がスリランカ産茶葉の取り扱いを始めたのは約70年前になり、それ以来、日東紅茶ブランドで日本のご家庭に提供してまいりました。当社が規定する基準（使用農薬やトレーサビリティなど）をクリアしている茶園を特に「指定茶園」とし、指定茶園から購入することで、お客様に安心して美味しく召し上がっていただける茶葉を販売しております。



▲スリランカの当社指定茶園の様子

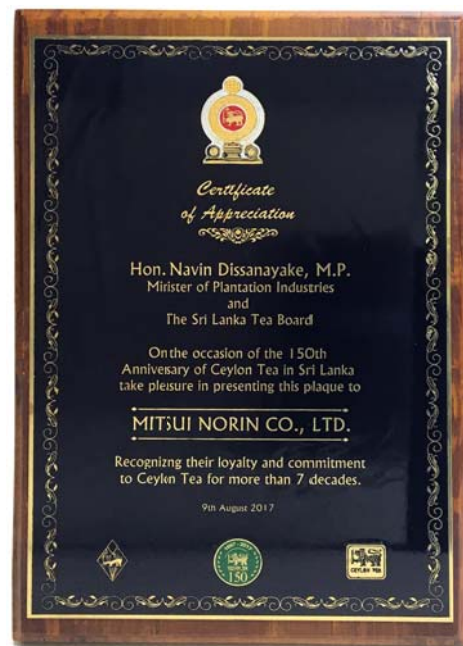
News Release



当社のブレンド紅茶商品においては複数国・複数産地の茶葉をブレンドしておりますが、スリランカ産茶葉を多く使用しております。また、日東紅茶ブランド以外におきましても、大手飲料メーカーや飲食店、ホテル等にも販売しており、現在は日本がスリランカから輸入している紅茶の4割強にあたる量を取り扱っております。 ※2

当社のこれまでのこのような取り組みが評価され、スリランカにて開催された「スリランカ紅茶誕生 150 周年記念コンベンション」にて表彰されました。同コンベンションには当社を含め世界各国から 200 名以上の招待客、スリランカ国内からは 500 名以上の参加者が集まり、盛大に開催されました。

当社は今後もさまざまな飲料商品の提供を通じて、スリランカ産茶葉の日本におけるさらなる普及と、スリランカの生産者の発展に貢献してまいります。



▲スリランカ プランテーション産業大臣 Navin Dissanayake 氏より表彰盾を受け取る取締役・三宅徹

※ 1 出典 : Sri lanka Tea Board、日本紅茶協会会報

※ 2 当社調べ

News Release



三井農林株式会社は日本最初の国産ブランド紅茶メーカーとして、お茶を通してくつろぎ、おどろき、やさしさ、感動、さらには素敵なライフスタイルを日本と世界にお届けしてまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

三井農林株式会社 戦略コミュニケーション

TEL : 03-3539-6501 FAX : 03-5510-2551

E-mail: corp-comm@mitsui-norin.co.jp
